

D ルート

ルート設定について	D-2
ルート探索について	D-3
細街路探索について	D-4
1 ルート探索／複数ルート探索をする	D-4
ルート設定の流れ	D-4
1 ルート探索をするには	D-6
複数ルート探索をするには	D-8
ルートを変更する	D-10
出発地の変更	D-10
目的地の変更	D-12
経由地の追加	D-12
経由地の変更／削除	D-14
経由地／目的地など地点の入れ替え	D-14
探索条件の変更	D-15

ルートから外れてしまったら…(再探索)	D-16
前方の道が通れない…(迂回探索)	D-17
ルート案内をストップ／スタートする	D-18
現在のルートを表示する	D-19
シミュレーション走行をする	D-21
現在のルートを保存する	D-22
登録ルート	D-23
保存したルートの呼び出し	D-23
保存したルートの削除	D-24
現在のルートを削除する	D-25
SDカードからルート探索をする	D-26
ルート探索機能の制限について (内蔵電池使用時)	D-29

ルート設定について

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探検し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面



ルート設定は、主に下記の方法で行います。

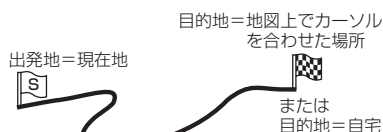
クイックルート(クイック機能)探索 B-32

- カーソル(→)を目的地に合わせ  ボタン(設定)をタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

 「**設定メニューについて**」 B-25

「**現在地から目的地までのルートを探検する場合**」 B-32

- 現在地表示時に、**メニュー** ボタンをタッチしてメニュー画面を表示させ、クイックメニューの **自宅へ戻る** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。 「**現在地から自宅までのルートを探検する場合**」 B-33
自宅の登録が必要です。 「自宅を登録する」 B-29

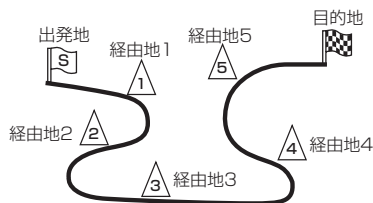


ルート ボタン1 ルート探索／複数ルート探索

 D-4

- ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選べると、5通りの参考ルートと同時に探索します。
表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。
(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタンから探索方法を選択してルート探索 C-3

住所／電話番号／施設50音／ジャンルなど、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探検します。

設定 ボタンから探索条件を設定

探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

 「ルート探索条件の設定をする」 F-3

お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

ルート探索について

画面の流れ (例) ルート ボタンから探索した場合

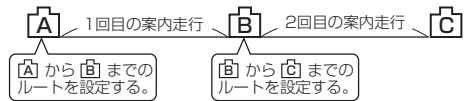


- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1 ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、メッセージが表示され、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地/経由地/目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

- ① A 地点からB 地点までのルートを設定して、B 地点まで行く。
- ② B 地点からC 地点までのルートを設定して、C 地点まで行く。

というのも、1 つの方法です。

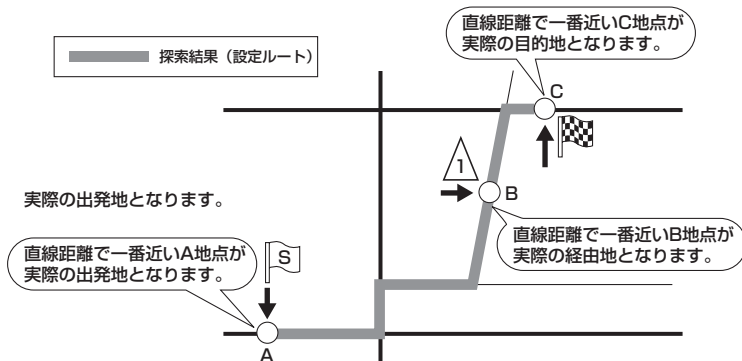


- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての道路（場所）にこのデータがあるわけではありません。

出発地([S]) / 経由地([A]) / 目的地([C]) を登録した地点から直線距離で一番近い探索データのあ

る地点がルート探索の実際の出発地/経由地/目的地になります。

ただし規制などがあって道路が通れない場合、出発地([S]) / 経由地([A]) / 目的地([C]) を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



ルート設定について

- 地図ソフトの更新により探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のキースイッチを「OFF」にすると、ルート探索を中断します。
また、本機の電源を切った場合もルート探索を中断します。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※：細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

ルート設定の流れ

■ 目的地 ボタンから探索する場合

目的地を登録する



探索実行

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。



ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」D-18に従って操作してください。

■ ルート ボタンから探索する場合

目的地を登録する



出発地を登録する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)



探索条件を選ぶ

- **自動**／**有料優先**／**一般優先**／**距離優先**／**道幅優先** ボタンのどれか1つを選択。
- **ルート探索** ボタン(参考ルートを1つ探索する)か **複数探索** ボタン(参考ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。
※経由地が設定されている場合は **複数探索** ボタン選択できません。
- 自動再探索／フェリーを優先／季節規制考慮／時間規制道路を考慮／スマート IC を利用する場合は、**する** ボタンを選択する。



探索実行

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。



ルート案内開始

ルート探索結果は、あくまでも車載でのご使用を前提としております。
※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」D-18に従って操作してください。

ルート

「ルート設定について」／「ルート探索／複数ルート探索をする」

お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
- 有料道路上に設定する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に設定する場合は **一般道路** ボタンを選び、タッチしてください。
- ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので **有料道路**／**一般道路** ボタンを選択してください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

1 ルート探索をするには

1

メニュー ボタンをタッチする。

1



2

■ 目的地画面から選択する場合

① **目的地** ボタンをタッチし、検索方法を選択してタッチする。



■ ルートから選択する場合

① **ルート** ボタンをタッチし、**ルート編集** ボタンをタッチする。



② ルート編集画面が表示されたら、
目的地を登録してください ボタンをタッチする。



探索条件を変更する場合は
ここをタッチ

 D-15

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- **現在地付近**：現在地の地図を表示
- **自宅**  C-2
- **地図**  C-3
- **住所**  C-4
- **電話番号**  C-7
- **施設50音**  C-9
- **ジャンル**  C-13
- **周辺施設**  C-15
- **登録地点**  C-22
- **目的地履歴**  C-24
- **SDから**  C-29
- **まっふるコード**  C-26
- **緯度・経度**  C-31

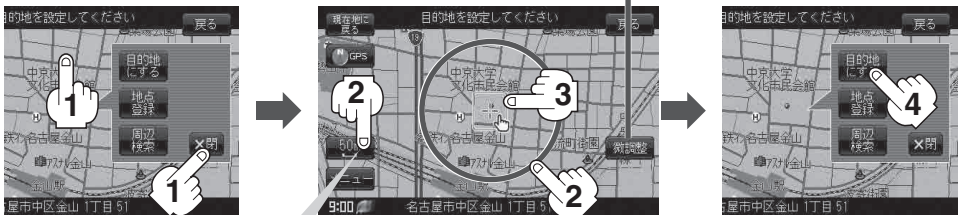
3

目的地を登録します。

- **設定メニューと共に表示された目的地で良い場合**
目的地にする ボタンをタッチする。
- **表示された目的地で良い場合**
 ボタン(設定)をタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。
- **設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合**
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソル(+)を目的地に合わせたら
 ボタン(設定)をタッチし設定メニューを表示させ、
目的地にする ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

 「スクロールの微調整をする」
 B-20



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

- **目的地** ボタンから探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると全ルートが表示されます。
 ※到着地点情報が表示されたときは、D-8のお知らせ内をご覧ください。
- **ルート** ボタンから探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。
ルート探索 ボタンをタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると全ルートが表示されます。

お知らせ

全ルート表示後電源を切り、再度電源を入ると、ルート表示(地図上にピンク色／緑色／青色で表示されるルート案内)は消えますが、**メニュー** → **ルート** → **案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始することができます。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



※探索条件を変える場合は、**メニュー** ボタンをタッチしてメニュー画面を表示させ
クイックメニューの**再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

お知らせ

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。[F-2]「平均速度を設定する」
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 目的地** ボタンから探索して目的地を登録するとき、選択した場所に「出入り口情報」や「提携駐車場情報」などの到着地点情報がある場合はメッセージが表示されます。[はい] ボタンを選択すると情報リスト画面が表示され、リストを選択すると情報画面を表示して情報の確認をすることができます。
- いいえ** ボタンを選択すると、ルート探索を開始します。
- 上記手順 4 で **別ルート** ボタンをタッチすると、複数ルート探索を開始します。
- [D-8]「(複数ルート探索するには)」
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」D-18に従って操作してください。

複数ルート探索をするには

表示された参考ルートの中から(“自動”“有料優先”“一般優先”“距離優先”“道幅優先”)お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの**ルート** ボタンより操作します。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

1-1



2

ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

2



3

複数探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。

お知らせ

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”は選択できません。

3



4

探索条件(**自動** ／ **有料優先** ／ **一般優先** ／ **距離優先** ／ **道幅優先** ボタン)をタッチしてルートを確認し、選択する。

：有料道路は青、一般道路はピンクまたは緑で表示されます。

4

5



5

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

目的までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示します。一般道路や有料道路などで料金が不明な場合は「---円」と表示されます。)

お知らせ

- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
[左]「**地図を動かす(地図スクロール)**」B-18
- 到着予想時刻は平均走行速度の設定によって異なります。[左]「**平均速度を設定する**」F-2
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
- 有料道路を優先する設定にしている場合、有料道路を使用しないルート探索をすることもあります。
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」D-18に従って操作してください。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替え、経由地の追加などは上記手順 3 で「複数探索」をタッチする前に設定できます。[左]「**ルートを変更する**」D-10
- 上記手順 4 で **自動** ボタンを選択した場合、推奨のルートが表示されます。

ルート

「1 ルート探索／複数ルート探索をする」

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



3

登録内容を変更する。

出発地の変更 (現在地以外を出発地にする)

① **[S]** ボタンをタッチする。
(新しい出発地を登録する。)

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。



③ 表示されたメニューの中から、地図を
探す方法を選択してタッチする。

(**[D-7]**)

：周辺の地図を表示します。



④ 出発地を登録する。

- 設定メニューと共に表示された出発地で良い場合

出発地にする ボタンをタッチする。

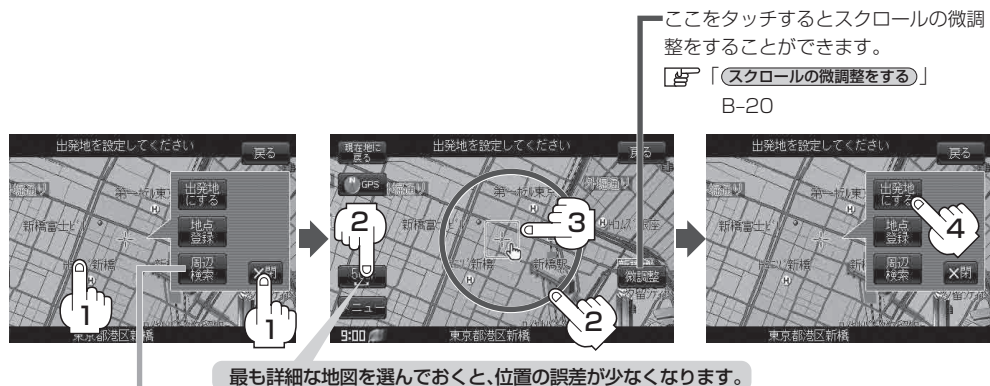
- 表示された出発地で良い場合

 ボタン(設定)をタッチし、設定メニューを表示させ **出発地にする** ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソル(+)を出発地に合わせたら  ボタン(設定)をタッチし設定メニューを表示させ、

出発地にする ボタンをタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの **周辺検索** ボタンを
タッチして出発地を探すこともできます。
( C-16 手順 **4** から参考にしてください。)

：ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する

目的地の変更

① ボタンをタッチする。

② ふき出し表示の中から

変更 ボタンをタッチする。

登録のしかたは、**出発地の変更** (D-10) 手順③をご覧ください。

③ 目的地を登録する。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地にする ボタンをタッチする。

■ 表示された目的地で良い場合

ボタン(設定)をタッチし、設定メニューを表示させ

目的地にする ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソル(+)を目的地に合わせたら ボタン(設定)をタッチし設定メニューを表示させ、

目的地にする ボタンをタッチする。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

「スクロールの微調整をする」

B-20

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。
(C-16 手順 ④ から参考にしてください。)

：ルート編集画面に戻ります。

経由地の追加

① 追加する場所の **追加** ボタンをタッチする。

出発地と目的地の間に追加する場合



- ② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
( D-7)



- ③ 経由地を登録します。

- 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地にする ボタンをタッチする。

- 表示された経由地で良い場合

 ボタン(設定)をタッチし、設定メニューを表示させ **経由地にする** ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソル(→)を経由地に合わせたら  ボタン(設定)をタッチし設定メニューを表示させ、

経由地にする ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

 「(スクロールの微調整をする)」

B-20



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。
( C-16 手順 4 から参考にしてください。)

：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。



お知らせ

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。

ルートを変更する

経由地の変更／削除

- ① 変更／削除する経由地をタッチする。



- ② ■ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経由地を登録する。

登録のしかたは、「**経由地の追加**」(D-12)をご覧ください。



- 削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、

はい ボタンを選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。



※ **変更**／**削除** を中止する場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

- ① 入れ替えたい場所の

↺ ボタンをタッチする。



探索条件の変更

① 変更する場所の探索条件ボタンをタッチする。

② 探索条件(**自動** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、**×閉** ボタンをタッチしてください。

設定できる探索条件

自動

高速・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。

距離優先

走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

道幅優先

なるべく道幅の広いところを優先的に探索します。

経由地1までの探索条件を変更する場合



このボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

「F-4 手順3」を参照



ルート

「ルートを変更する」

お知らせ

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

4

ルート探索を開始する場合は、**ルート探索** または **複数探索** ボタンを選択しタッチする。

■ **ルート探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了し、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

■ **複数探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

お知らせ

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は平均走行速度の設定によって異なります。「平均速度を設定する」F-2
- 有料道路を優先しない設定にしている場合でも、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。

ルートから外れてしまったら…(再探索)

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索するように初期設定されていますが(☞ F-3)、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 現在地表示画面で、**メニュー** ボタンをタッチする。

：メニュー画面が表示されます。



2 **再探索** ボタンをタッチする。

：探索条件選択画面が表示されます。



3 探索条件(**自動** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)を選択し、**案内スタート** ボタンをタッチする。



3-1



3-2

お知らせ

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない…(迂回探索)

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



2



ルート編集 ボタンをタッチする。

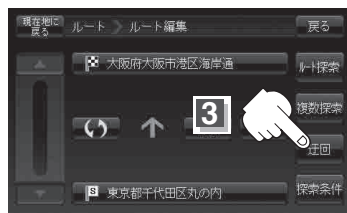
：ルート編集画面が表示されます。



3

迂回 ボタンをタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。



4

迂回距離(**1km迂回** / **2km迂回** / **5km迂回** / **10km迂回** ボタン)を選択し、タッチする。

：再探索後、迂回したルートを案内します。

4



お知らせ

- 保存ルートと呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過している経由地は除く。)

ルート

(「ルートから外れてしまったら…(再探索)」／「前方の道が通れない…(迂回探索)」)

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ないときは、音声案内と画面表示を一時的に止めたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

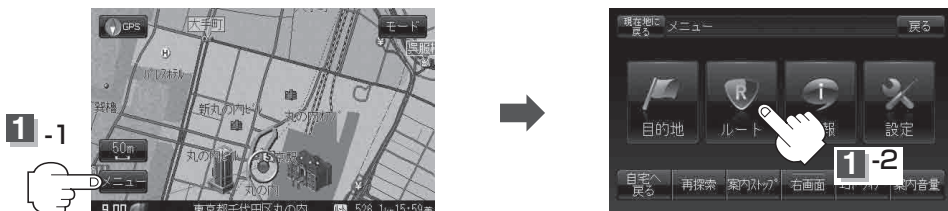
※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。

「1」 「1 ルート探索／複数ルート探索をする」 D-4を参考にルート探索をしてください。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

■ ルート案内を止める場合

案内ストップ ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。



■ ルート案内を開始する場合

案内スタート ボタンをタッチする。

：前回ルート探索したルート案内を開始します。



お知らせ

- クイックメニューの **案内ストップ** / **案内スタート** ボタンでも案内をストップ／スタートすることができます。[「クイックメニューについて」] B-24
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。
- ルート案内はお車での走行を前提として案内しています。

現在のルートを表示する

設定したルート（出発地から目的地まで）を全画面に表示させて確認することができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



1-2

2

全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルート画面が表示されます。



3

見終わったら・・・

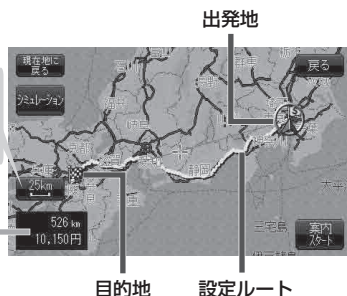
現在地に戻る ボタンをタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、
1つ前の画面に戻ります。

出発地から目的地までの
ルート全体が見える
縮尺で表示されます。

現在地から目的地までのおおよその距離
（有料道路をルート案内した場合は合計
料金を表示します。一般道路や一部の有
料道路などで料金不明な場合は「――
円」と表示されます。）



ルート

〔ルート案内をストップ／スタートする〕／〔現在のルートを表示する〕

現在のルートを表示する

お知らせ

- 地図表示が3D地図のときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
[🗑️]「[地図を動かす(地図スクロール)]」B-18
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。
ただし、一部の有料道路などで料金不明な場合は「――円」と表示されます。
[🗑️]「料金表示について」F-5
- シミュレーション走行(D-21)など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク／緑)を選ぶことができます。
※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
[🗑️]「ルート案内画面の設定を変える」F-13

シミュレーション走行をする

設定したルートを表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。これをシミュレーション走行と呼びます。ルート情報表示(F-14)、音声案内(B-34)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

1 メニュー ボタンをタッチし、ルート ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



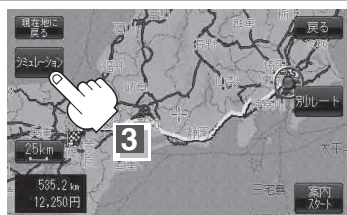
2 全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルートが表示されます。



3 シミュレーション ボタンをタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。



4 シミュレーション走行を終わるには・・・

メニュー ボタンをタッチする。



お知らせ

- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／道路名表示をしない／音声案内が遅れる／現在地(自車)マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- 細街路の音声案内はシミュレーション走行時のみとなります。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。
- シミュレーション走行中に「×閉」ボタンをタッチすると、JCT、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は、「◀開」ボタンをタッチしてください。

ルート

〔現在のルートを表示する〕／〔シミュレーション走行をする〕

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を5件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、再び呼び出すことができます。[📄]「登録ルート」D-23

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



2

ルート保存 ボタンをタッチする。

：「このルートを保存しました。」と表示されます。



3

設定を終わるには・・・

現在地に戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ルート設定後、次のルートを探したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルート呼び出したりとすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 **2** で、すでに設定したルートの地点と探索条件が5件保存されている場合は、メッセージが表示されます。**ルート** の **登録ルート** ボタンを選択し、不要な登録内容を削除してください。
[📄]「保存したルートの削除」D-24

登録ルート

保存したルートの呼び出し

保存したルートを読み出して、ルート検索をすることができます。

※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼び出したルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞「現在のルートを保存する」D-22

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



ルート

〔現在のルートを保存する〕／〔登録ルート〕

2

登録ルート ボタンをタッチする。

：保存ルートリスト画面が表示されます。

2



3

呼び出したいルートを選択する。

■すでに現在のルートがある場合

現在のルート削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルート探索を開始し探索後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

■ルートがない場合

ルート探索を開始します。

：ルート探索後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。



お知らせ

メニュー → **設定** → **ルート案内** → “全ルートを表示” で **しない** に設定している場合は、ルート探索後、全ルート表示をしません。

☞「全ルートを表示する／しないの設定をする」F-13

保存したルートの削除

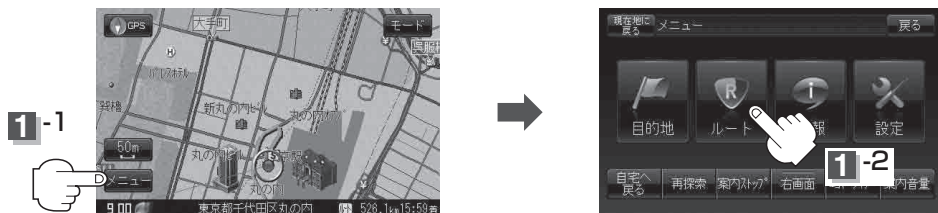
保存したルートを削除することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。[戻る]「現在のルートを保存する」D-22

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

登録ルート ボタンをタッチする。

：保存ルートリスト画面が表示されます。



3

削除したいルートの **削除** ボタンをタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択します。

登録ルートリスト画面に戻ります。



4

設定を終わるには・・・

現在地に戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

現在のルートを削除する

1

メニュー ボタンをタッチし、**ルート** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



1-2

2

ルート削除 ボタンをタッチする。

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルートを削除し、サブメニュー画面に戻ります。



2

お知らせ

現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき

ルート

〔登録ルート〕／〔現在のルートを削除する〕

SDカードからルート探索をする

パソコンを使用して、SDカードに保存したルートを実機で再探索することができます。

☞「おでかけ旅ガイド」A-34

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1

本機にSDカードを差し込む。

※SDカードの差し込み方法については、☞「SDカードを入れる／取り出すには」A-33の手順**1**をご覧ください。

2

メニュー ボタンをタッチする。

：メニュー画面が表示されます。



3

ルート ボタンをタッチして **SDルート** ボタンをタッチする。

：SDカードに保存したルート of ファイル画面が表示されます。

※SDカード内に保存したルートが1つの場合は、手順**5** (D-27)へ進んでください。



4

確認したいルートが保存されている
ファイルをタッチする。

：SDカード内に保存したルート of リストが表示されます。

ファイル画面(例)



5 リストから呼び出したいルートをタッチする。

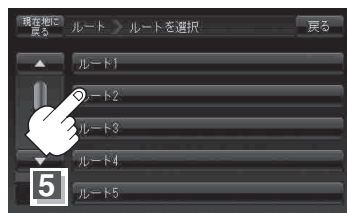
リスト画面(例)

■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとルート編集画面が表示されます。

■ ルートがない場合

下記手順 **6** へ進んでください。



6 ルート探索 / 複数探索 ボタンを選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると、全ルートが表示され **案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※ 経由地がある場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

※ **複数探索** を行った場合は **省** D-9 手順 **4**、**5** を参考にしてください。



追加 ボタン

追加 ボタンをタッチして、経由地を追加／変更／削除することができます。
省 D-12

探索条件 ボタン

探索条件を変更する場合に選択します。
省 F-3

お知らせ

* 印：指定のWebサイトで出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。
(指定のWebサイトで指定した出発地にはなりません)

SDカードからルート探索をする

お願い

miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

お知らせ

- 手順 **6** (D-27) でルート探索をする場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行うため、パソコン(指定Webサイト：おでかけ旅ガイド)上でのルート探索結果と異なります。

[] 「ルート探索条件の設定をする」 F-3

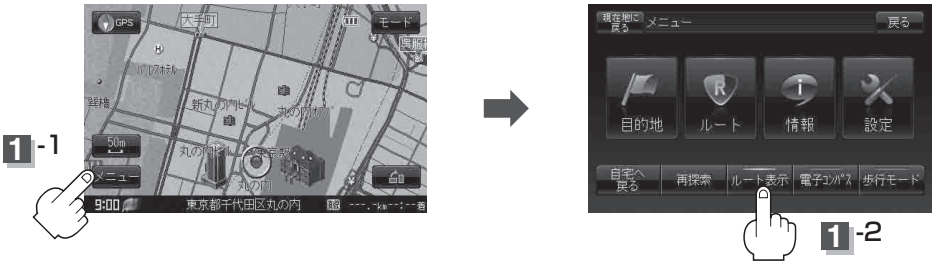
- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。 [] 「平均速度を設定する」 F-2
- おでかけ旅ガイドからダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合は、手順 **3** (D-26) でSDカードを挿入またはSDカードにルートの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／DRIVEフォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。
- おでかけ旅ガイドから地点を保存したデータは [] 「SDカードで地点を探す」 C-29 をご覧ください。
- 探索したルートは本機に保存することができます。(最大5件)

[] 「現在のルートを保存する」 D-22

ルート探索機能の制限について(内蔵電池使用時)

内蔵電池使用時にルート探索した場合、ルート探索結果の表示／非表示の切り替えができます。
ルート探索結果の表示／非表示によって機能の制限が変わります。
※お買い上げ時(工場出荷時)は、ルート表示を表示しないに設定されています。

1 **メニュー** ボタンをタッチし、**ルート表示** ボタンをタッチする。



■ ルート表示をしない場合

ルート表示 ボタンをタッチし、表示灯を消灯させる。

下の表のように機能の制限が変わります。

※ **ルート表示** ボタンをタッチするたびに表示灯が点灯／消灯します。

	目的地表示	全ルート表示/ シミュレーション	案内 スタート	音声案内	再探索	到着予想時刻/ 残距離表示／直線距離
○ (表示灯点灯)	○	○	○	×	○	残距離表示
×	○	×	×★	×	×	直線距離

○…する ×…しない

※ルート探索後赤い直線で目的地方向を示します。

(目的地方位を「丸」に設定している場合は目的地の方向を表すマークが赤い丸印で表示されます。)

「地図画面の見かた」B-4

「目的地方位を自車マークから直線で表示する／自車マークに赤い丸印を表示する」JF-15

お知らせ ★印… **メニュー** → **ルート** → **ルート編集** → **ルート探索** ボタンをタッチすると、**案内スタート** ボタンが表示されますが、タッチしてもルート案内はしません。

- 電池モード時に **ルート表示** ボタンをタッチして表示灯を点灯させると、目的地までの残距離を表示し、表示灯を消灯させると直線距離が表示されます。

ルート表示 ボタンをタッチして、表示灯を点灯させた場合のルート探索結果は、あくまでも車載でのご使用を前提としております。

ルート

〔SDカードからルート探索をする〕／〔ルート探索機能の制限について(内蔵電池使用時)〕